

Web制作を取り巻く変化と 地方における業務の実際

株式会社ゴーフィールド

山田恵理子

自己紹介



- * 株式会社ゴーフィールド山田恵理子
- * ディレクション・デザイン・コーディング・CMS構築などWeb制作全般
- * 兼業農家。桃作ってます
- * 趣味はわりと本気でやってる和太鼓

株式会社ゴーフールド



- * 香川県のWeb制作会社
- * メンバーは35人前後
制作チームは10人前後
- * クライアントは主に県内
案件の規模は様々
- * コマースサイトの運用

目まぐるしく変化する
Web制作をとりまく環境

デザイン・
イン・
ブラウザ

モックアップ

CSS
プリプロセッサ

マルチ
デバイス
対応

SVG

地方における業務で
取り入れられているか？

といえは、難しいことも…



制作側 の問題



- * スキルの問題
- * チーム内でできる人、
できない人の
バラつき
- * 導入することの
デメリット



クライアント の課題

- * 「まずはデザインを見たい」
- * 予算が少ない
- * リテラシー
- * 必要性を感じていない



実際に行っている取り組み



制作側

の取り組み



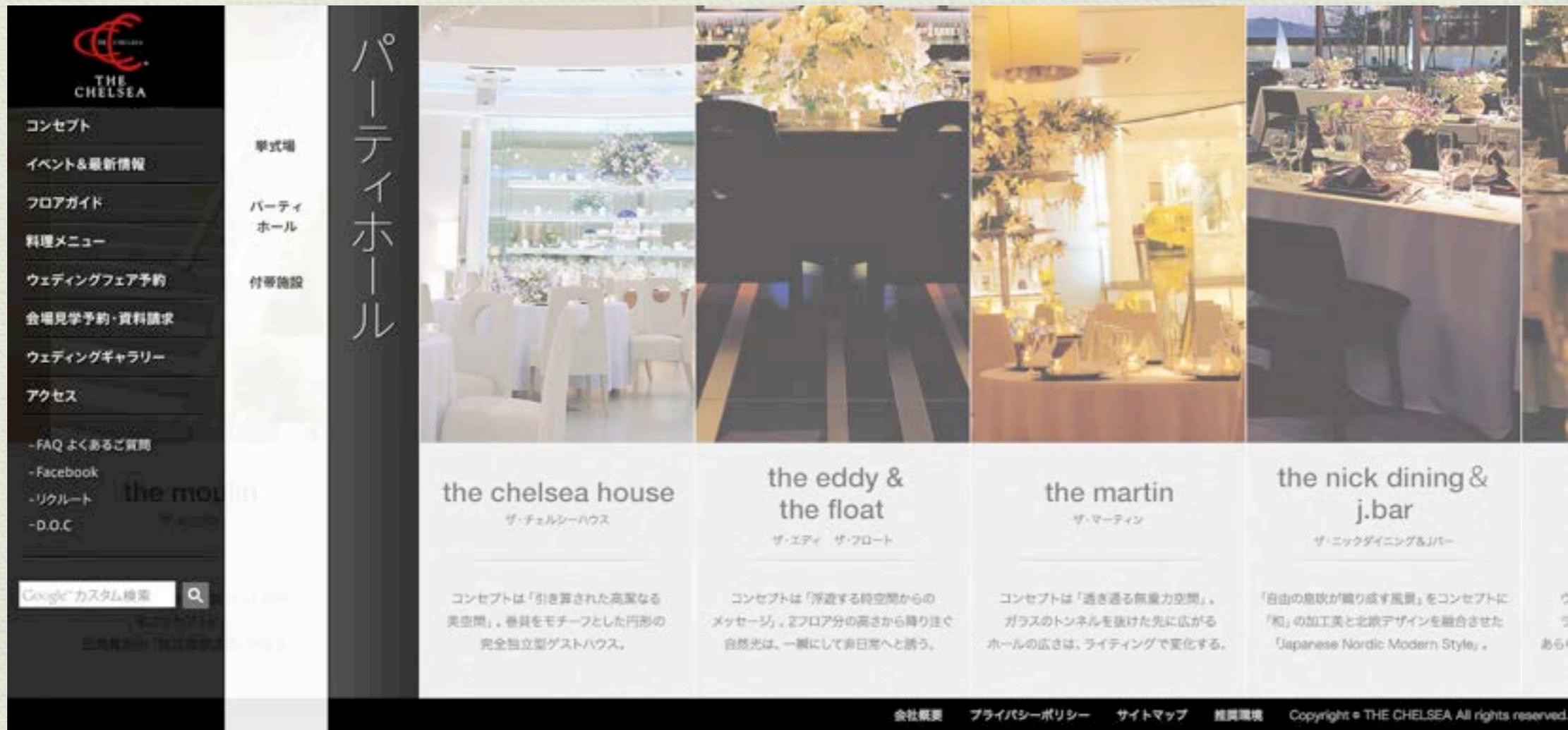
既存の方法を踏襲
しつつ、
どこか一部分だけ、
効率よく安価でできる
ものから取り入れる

TOP

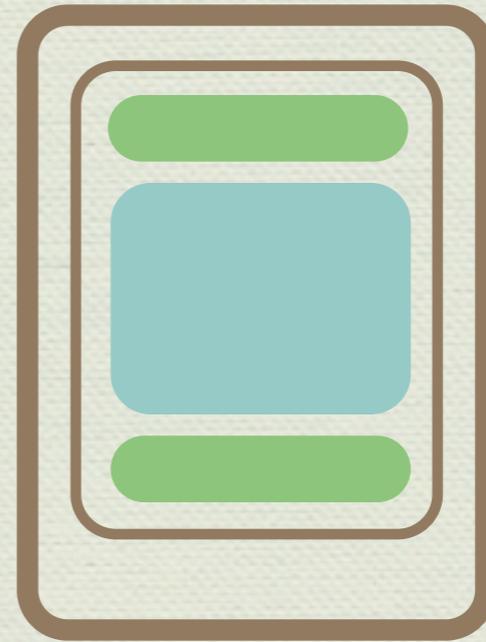
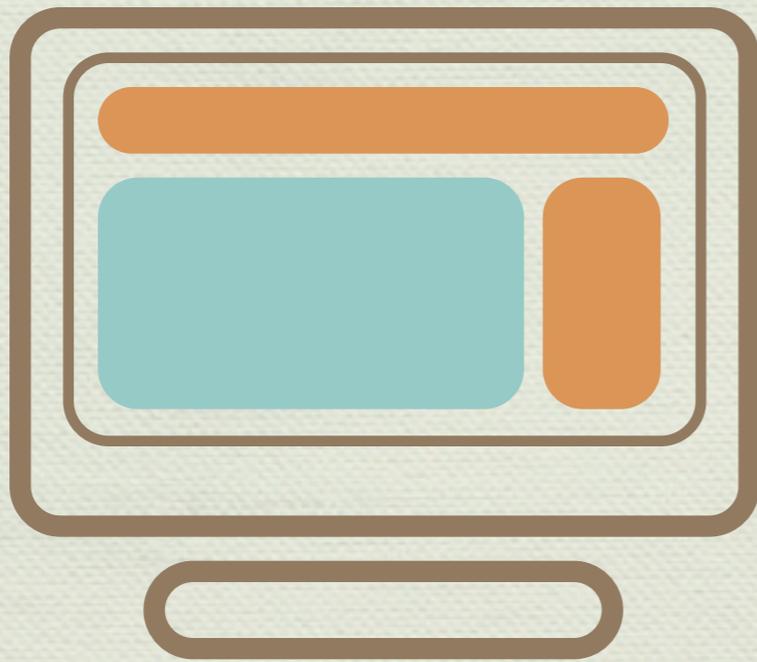
+

共通
パーツ

デザインは2ページ、
あとはブラウザ内で組立



動きの確認が必要な場合は
デザインキャンプとモックアップの
中間のようなものを作る



共通部分はユーザエージェントによって
切り替え、コンテンツ部分はデバイスに
関係なく同じものを使う

 **ダウンロード**
a-blog cms v1.7.0

お申し込みについて
60日のトライアル無料!

詳しくはこちらから >

60日
無料

 **マイページ**

メールアドレス

パスワード

ログイン >

パスワードをお忘れの方 >

新規ユーザー登録 >

**イベント
スケジュール**

オンラインセミナーやUStream中継などの
イベントスケジュールを掲載しています。

 **blog cms** version 1.7

無料

liteライセンス 新登場

商用利用可能 1user 1blog ￥0

詳細はこちら ▶

事例紹介 (434の導入事例)



豊田市環境学習施設eco-T

詳細 | サイト

'13.08.22追加



シーケン社

詳細 | サイト

'13.08.21追加



サロンドピュア

詳細 | サイト

'13.08.20追加

仕様・特徴

- › URLコンテキストの概要
- › テーマの継承
- › テーマの概要
- › モジュールの概要
- › ルールの概要

リストの続きを表示

仕様・特徴の一覧に戻る

基本からしっかり
学ぶ a-blog cms



カスタマイズ
情報



リファレンス



- › ビルトインモジュール
- › タッチモジュール
- › フィールドモジュール
- › グローバル変数
- › 校正オプション
- › フォームオプション
- › acmsパス
- › config.server.php

更新



テーマの継承

ドキュメント最終更新日時：2010/01/29 14:42

ここでは、a-blog cmsの「テーマ」の継承について説明します。継承の機能を利用すると、テンプレートファイルやCSSファイルなどの参照ファイルを共通で適用できるため、同じ内容のファイルを複数のテーマで用意しなくてもよくなります。

テーマの継承「@」

テーマのディレクトリ名に「@」をつけて、テーマを継承することができます。

```
▼ themes
  ▶ company1
  ▼ plain
    ▼ css
      acms.css
      color.css
      import.css
      ▶ layout
      layout.css
      plain.css
      reset.css
      style.css
      ▶ images
      index.html
    ▼ sample@plain
      index.html
  ▶ system
```

例えば、テーマのディレクトリ名を「sample@plain」とした場合は、「plain」テーマを継承するsample」という意味合いになります。

a-blog cmsのシステムは、参照するファイルが「sample@plain」テーマ内にあれば適用し、ない場合は「plain」テーマ内にファイルが存在するかどうかを探します。あれば適用し、なければ「system」内のファイルを適用します。

「sample@plain」は厳密に表現すると「sample@plain@system」となります。テーマは最終的に「system」を参照するため、テーマ名に「@system」は必要ありません。

a-blog cmsでのパスの扱い

パスを「./」や「../」から記述する場合



新規制作、リニューアル
するサイトは、なるべく
後からの変更が容易にな
るよう作る



やらない場合でも、その
技術や潮流がどういうも
のか、どのように行うか
は常に把握しておく

試せそうな案件があれば、
初めは割に合わない
場合でも積極的に導入

クライアントに最適な提案を行う、
最適な開発方法を選択できるように
するため

やったことがないからやらない、
というのは無し

新しいことを行った際は、
参考URLや取り入れ方を
まとめておき、メンバーに共有

即座にガイドラインも作る

クライアント

との取り組み

まずは小規模なサイト
から制作して、
月一回の
訪問サポートを行う



アクセス解析の結果や、Web担当者
に有用な情報などをお知らせ

情報を都度訪問してお話することで、
リテラシーの向上が期待できる

サイトを運用していく中で
要望をすぐに拾い上げ、追加の依頼を
いただける可能性が上がる

レスポンス
対応

CMS化

一度関係性が構築できているので、
新しいことを提案しやすい

ただし、かなりのパワーが必要

目的は、クライアントの
サイトの問題解決を行う
ということ

その目的はぶれずに、
制作体制やクライアント
によって最適な構築
方法、技術を選択する



例えば

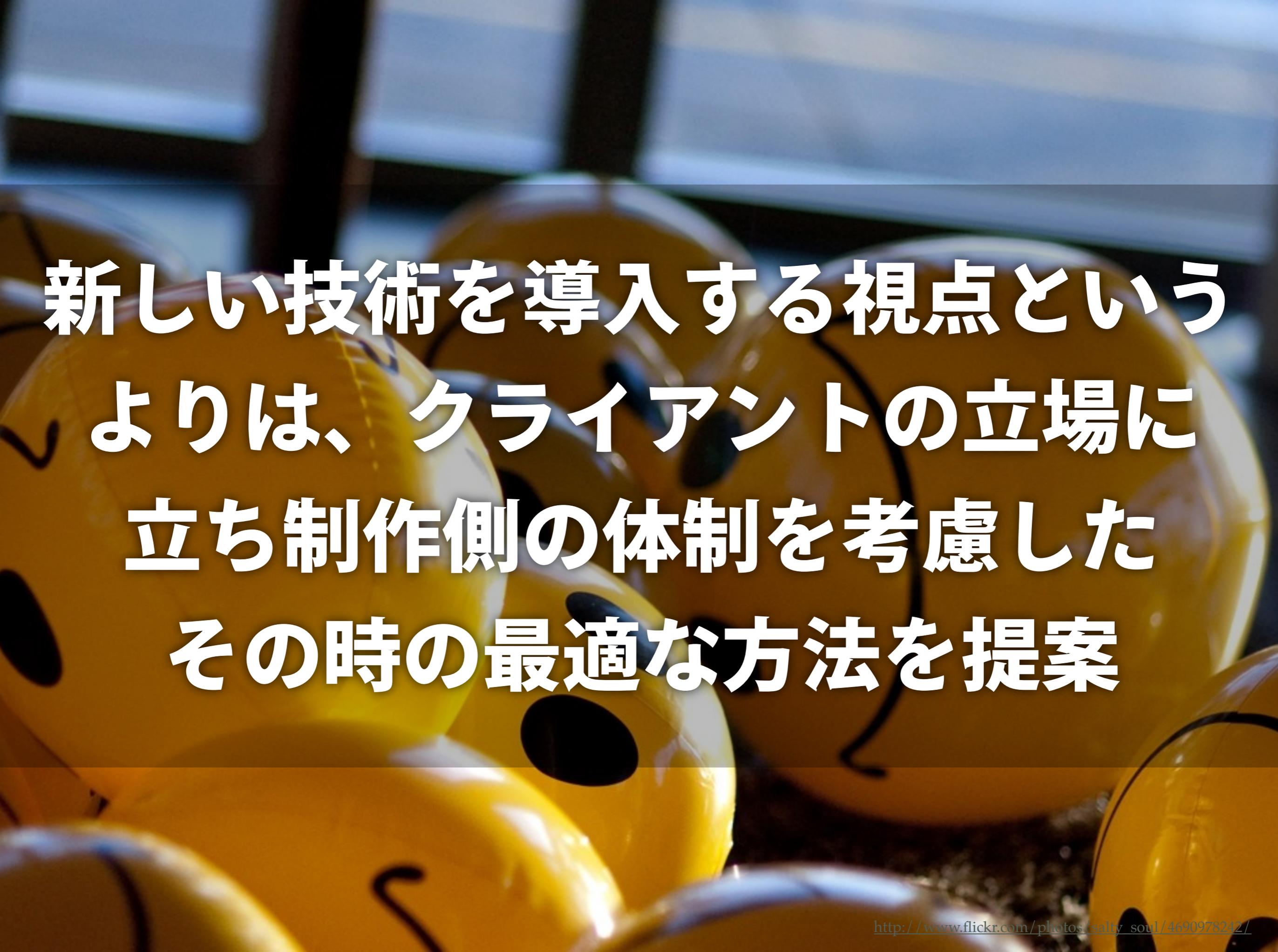
CSSプリプロセッサの導入

クライアントと長期的関係を築き、
一緒にサイトを成長させていく

その中で取り入れるべきものは
提案して、積極的に取り入れていく

まとめ

- * まずは一部からでも、少しずつ始める
- * 導入しない場合でも、どういうものかは必ず把握しておく
- * お客様と長期的な関係を築き、一緒に成長していくスタンス



**新しい技術を導入する視点という
よりは、クライアントの立場に
立ち制作側の体制を考慮した
その時の最適な方法を提案**

ありがとうございました！

facebook eriko.ymd

twitter @eriko